

PRESS RELEASE

EVOLUTION 50A Integrated Amplifier

¥167,000(税別) 2014年 10月 21日発売

クリークオーディオは、最近のダイナミックで、高解像度な音楽ソースを、再生するのに有効な、低いインピーダンスのスピーカーを、ドライブする事が出来る、高い電流供給能力を持つ、新しいバイポーラ型パワー部備えた、プリメインアンプを発売します。

この Evolution 50Aは、A50Rの後継機として、Evolution 5350SEのエントリーとして、開発されました。さらなる発展性の、AMB IIチューナーモジュールや、RUBY DAC/ブルー투스 /FMチューナーモジュールが搭載可能になりました。さらに、RC BUSにて、Evolution 50 DAC /CD Playerと、リンクした動作が可能に ---

特徴 >

- ・カスケード接続の差動型直流アンプと二重のダーリントン出力段構成にて、低い負荷に対し、高い電流供給の、AB級動作のバイポーラパワーセクションを提供。
- ・パワー部は、トランジスタの温度を、追跡する温度センサ (STD 03 N/P)を備え、強力なダーリントンパワートランジスタを効率良く利用するために、正確にバイアス電流を調整し、特に、低音域のパフォーマンスを、大きく改善。
- ・プリ部は、ロータリーエンコーダーにて、デジタルコントロールされ、Class Aの信号を、パワー部へ供給し、低い歪を確保。
- ・アナログとデジタルに別巻き線を用意、200VAのトイダル型電源トランスにて、十分なパワーを確保。
- ・高い解像度の、OLED (Organic Light Emitting Diode)ディスプレイの採用。
- ・Input 1は、アナログ再生用として、Sequel IMMもしくはMCフォノカードも、プラグインにて変更が可能。
- ・Input 5には、AMB II FM /AMチューナーモジュールやRUBY DAC/ブルー투스 /FMチューナーモジュールが搭載可能
- ・入力の一系統を、AVセンター用にAV Directに、設定変更が可能。
- ・バイアンプ駆動用として、パワー部入力に、RACとXLR端子を装備。
- ・赤外線リモコンにて、入力切替とボリューム、ならびにバランスを操作、さらに、Evolution 50A DAC /CDPとのリンクが可能
- ・対応自体が珍しい、ヘッドフォン端子を装備

スペック >

型番 : Evolution 50A 出力 : 55W/8 /2ch, 85W/4 /2ch 最大供給電流 : ± 26A/1 50mS 歪み : < 0.005%/2/3 rated power 8 Ohms
 周波数特性 : 10Hz - 100kHz ± 2dB /Line, 10Hz - 50kHz ± 2dB /Balanced 利得 : x48 (33.3dB) /Line, x22.5 (27.0dB) 入力感度 : 410mV
 プリ部入力 : 5 x RCA パワー部入力 : 1 x RCA or 1 x XLR 選択 クロストーク : -80dB at 1kHz S/N : >102dB セパレーション : >80dB@1kHz
 消費電力 : 最大 350W 待機 10W 重量 : 7.5kg 寸法 : W430x D280x H60mm その他 : リモコン SRC53付属
 オプション : MM フォノカード / Sequel 40 MK2 ¥28,000(税別) , Sequel 48 MK2 ¥35,000(税別) , MCフォノカード / Sequel 54 MK2 ¥35,000(税別)
 AMB II チューナーモジュール ¥29,000(税別)
 RUBY DAC/ブルー투스 /FMチューナーモジュール ¥97,000(税別)

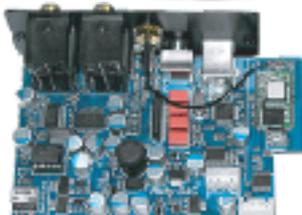


Sequel IMM & MC フォノカード



AMB II FM /AMチューナーモジュール ¥29,000(税別)

このプラグインジュールでは、最初に、RF信号をデジタル化し、次に、デジタル領域にて信号を管理、出力信号は、アナログのステレオ信号に解読され、プリ部へ直接に供給され、Evolution 50Aが、レシーバーへと変わる。



RUBY DAC/ブルー투스 /FMチューナーモジュール ¥97,000(税別)

- ・RUBY DACモジュールは、光と同軸接続の両方のために 4x SPDIF入力が用意。それに加えて、コンピュータからアンプにオーディオコンテンツをストリーミングし、EVOリモートコントロールを介してそれを制御するために、USB入力を有する。
- ・アンプから、最高の音質を維持するために、RUBY DACモジュールは、スコットランドで設計された、ウォールフソンMM8742のDACチップの最上クラスを採用。
- ・モバイルアプリケーションでは、RUBY DAC経由で、アンプにBluetooth接続の機能が追加。スマートフォンやタブレットを、アンプに同期することができ、お気に入りの音楽が、ワイヤレスでストリーミングされる。
- ・FMラジオを提供するために、RUBY DACモジュールに、AMB II FMチューナー回路を取り込み、サウンド品質がより改善された、AMB IIチューナーのデジタル出力を選択し、独自のハイエンドDAC経由で、アナログに変換される。